sanwa company

洗面ボウル
リーシオ

取扱説明書 14-0803-00

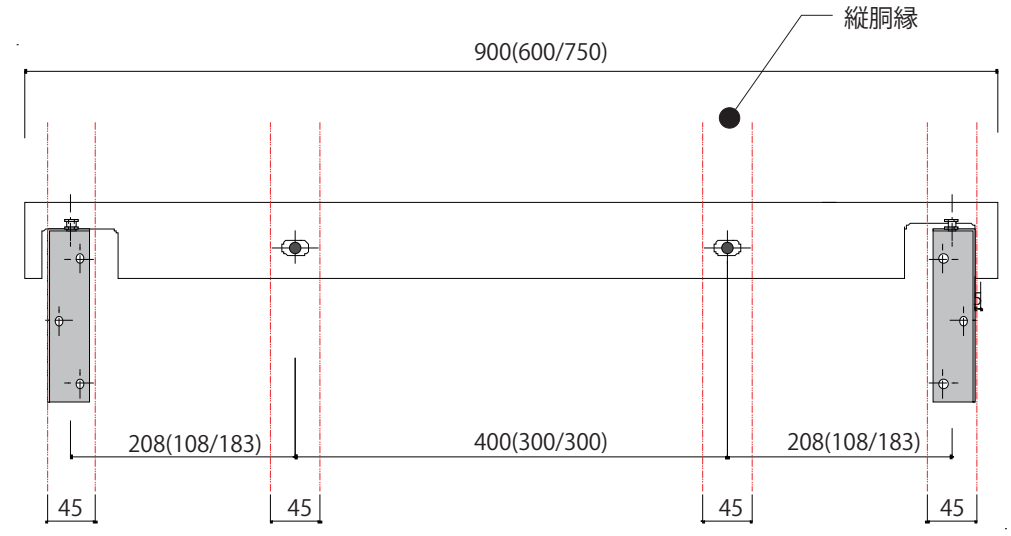
⚠注意　禁止　実行
以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

●安全上の注意について

示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつく恐れがあります。必ずお守りください。

- 禁止：当商品はアンカーボルトで壁固定する片持構造の商品です。洗面ボウルの上に腰掛けたり、上ったりする行為は大変危険ですのおやめください。
- 禁止：当商品を安全にご使用頂くために、十分な下地補強が必要です。不十分な下地状態での施工は落下の危険がありますので、おやめください。
- ⚠：本商品は重量物であるため、施工時においては、安全に配慮し、２人以上の作業者で施工してください。また取扱いに十分注意してください。
- ⚠：開梱・施工時・商品の使用時は、固い物をぶつけると欠けや割れが発生する場合がありますの、ご注意願います。
- 実行：コンクリート下地などの躯体に取り付ける場合は、同梱のアンカープラグ併用の上、確実に施工してください。
- 実行：壁付タイプの洗面ボウルを取り付ける場合は、施工説明書を参照し、十分な補強下地を施しアンカーボルト等でしっかり固定してください。
- 実行：壁固定ブラケット金物は、水廻り（キッチン・洗面・トイレ）でもお使いいただけますが、常時に湿気や水がかかるような場所は避けてください。また海や河川近くの塩害地域などでは錆が発生する場合があります。

2 下地補強について



縦胴縁の設置

①縦胴縁４５×６５㎜程度で補強下地を構成してください。
（現場の状況により、十分な取付強度が得られるように補強下地を施してください。）

補強合板貼り

②構造用合板（t12.5㎜又はt25㎜）を、壁面張りしてください。

壁面仕上げ

③化粧ボード・タイル・クロスなどの仕上げを行ってください。
（化粧仕上げ面は、補強下地寸法には含めないでください）

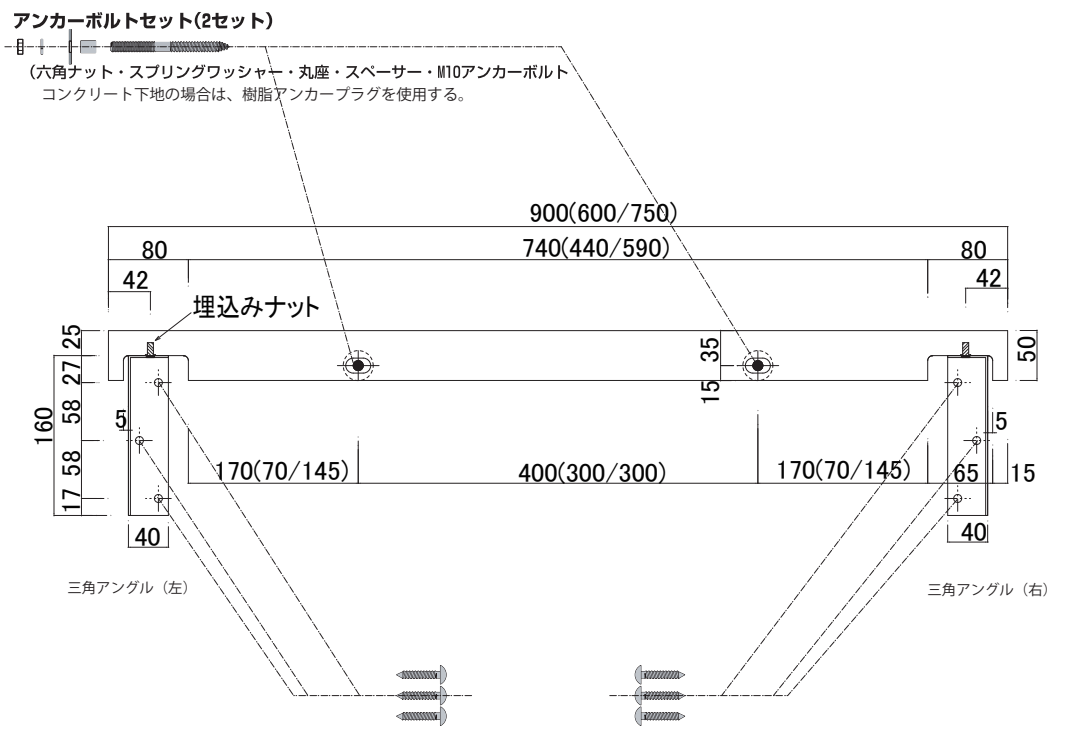
壁固定タイプの施工方法

（　）は600/750サイズを示す。

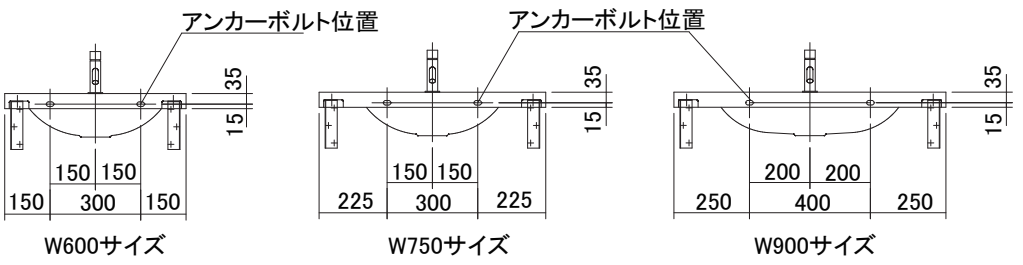
1 取付ビス・アンカーボルト位置一覧

〈取付時の注意事項〉

壁面へのビス・ボルト固定時には、適切なドリル径で下穴加工を行い壁面に固定してください。



三角アングル取付ビスセット（M6-６本）



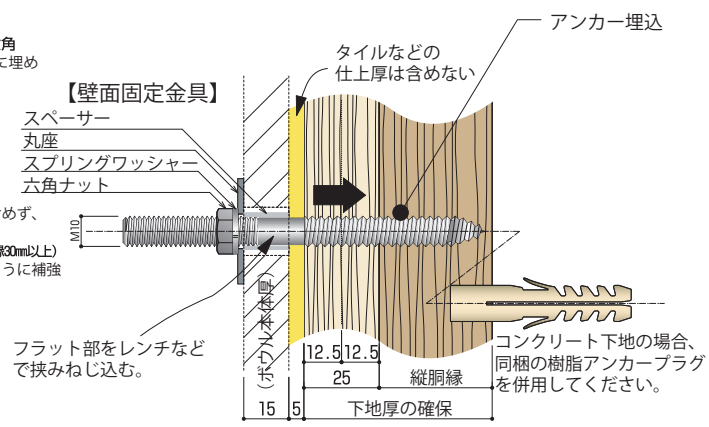
3 アンカーボルト設置について

アンカーボルトの壁面設置～固定

①Φ7㎜程度の下穴加工後、アンカーボルトを六角レンチ・モンキーレンチなどを使用し、壁面に埋め込んでください。

アンカーボルトの埋込長さの確保

②タイル・化粧板・石膏ボードなどの仕上厚は含めず、十分な補強下地を確保してください。
（推奨例：構造用合板25㎜（又は12.5㎜２枚張）＋縦胴縁30㎜以上）
現場の状況によって、十分な強度が得られるように補強下地を施してください。



取り付け状況確認

③所定の位置に取り付いているか？壁面に対して水平垂直に取り付いているか？
再度アンカーボルトの立ち状況・寸法確認を行ってください。

4 洗面ボウル本体設置～各部ビス・ボルト固定（本締め）

全タイプ共通事項

洗面ボウル本体取付

①ボウル設置前にスペーサー用金具をアンカーボルトに予め挿入してください。
②アングルの上にボウル本体を乗せ、壁面に向かってスライドさせながらアンカー用穴に貫通させてください。（挿入時、ボウル本体を傷つけないように注意してください）

洗面ボウル本体と三角アングルの取付～固定（本締め）

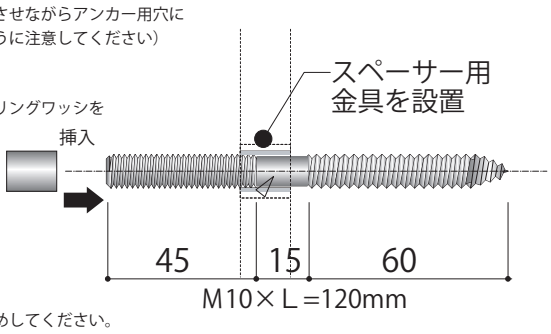
③三角アングルとボウル本体を天板固定ビス（小ネジ）・スプリングワッシを使用し固定してください。

三角アングルの固定（本締め）

④壁面下穴加工後、三角アングル取付ビスで固定してください。

アンカーボルトの固定（本締め）

⑤アンカーボルトセットのパーツを使用し、ボウル本体を本締めしてください。
（過度な締め付けを行うと、壁面下地のボルト抜けや、ボウル本体を破損する場合がありますので、バランスよく締め付けを行ってください）



5 水栓・目皿・排水金物の設置

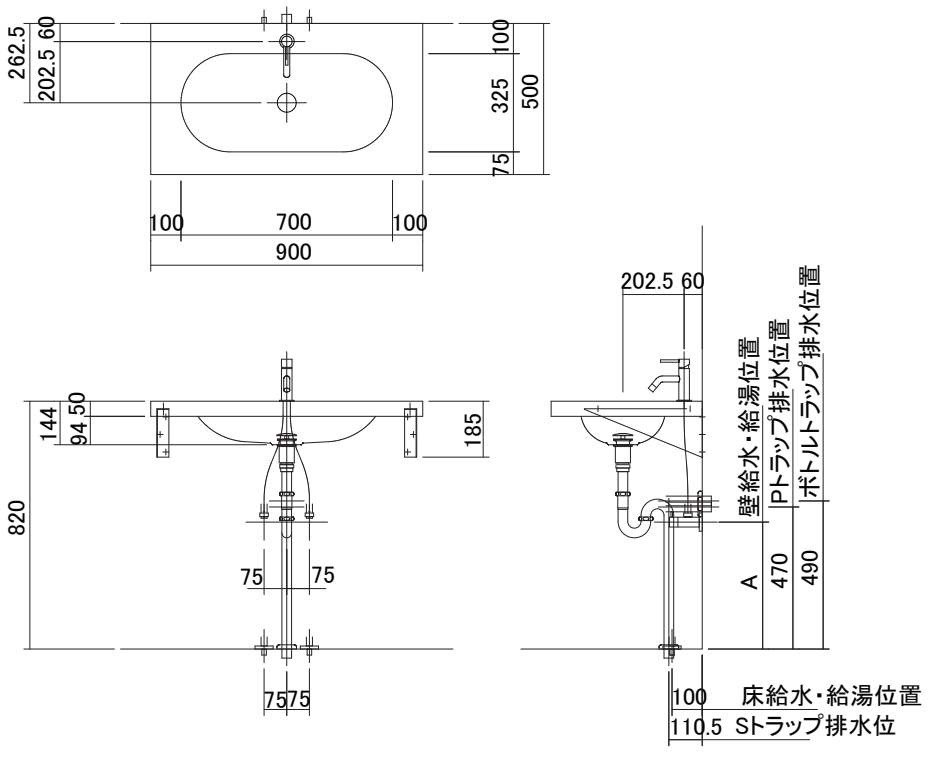
①ボウル設置状況を再確認し、ボウル本体壁際部を適宜シール処理してください。
②水栓・目皿・排水トラップ・止水栓など、各金物パーツを設置してください。

6 クリーニング

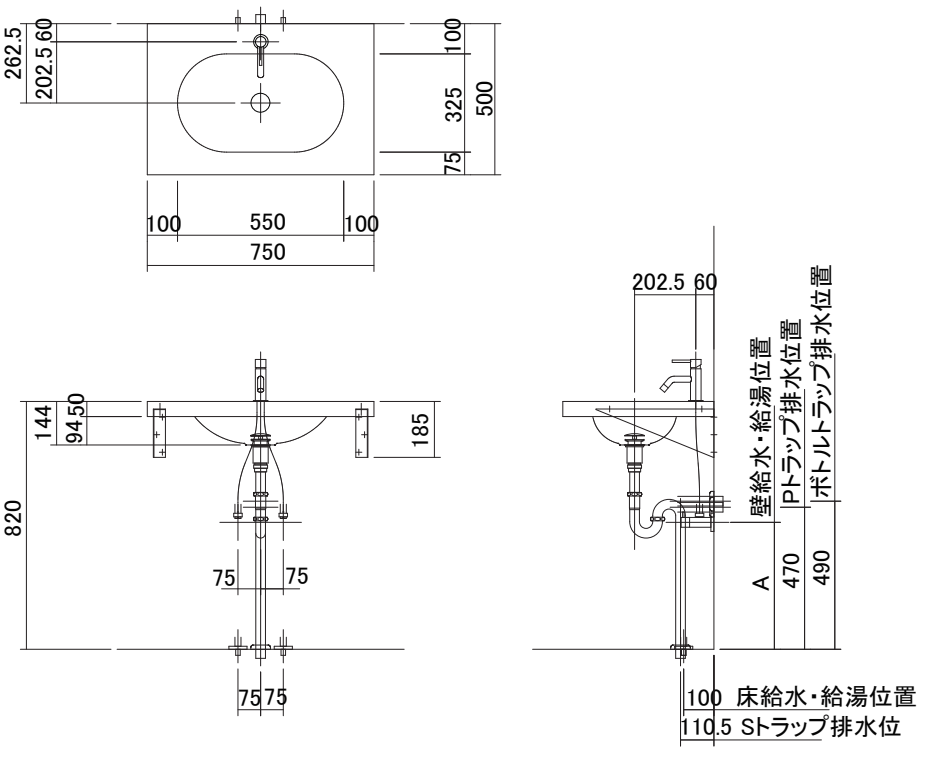
①全ての作業が完了後、ボウル本体の汚れを柔らかいスポンジや布を使用し、中性洗剤で清掃してください。
②汚れがとれない場合は、家庭用クリームクレンザーでやさしく円を描きながら汚れを除去してください。

7 給排水図

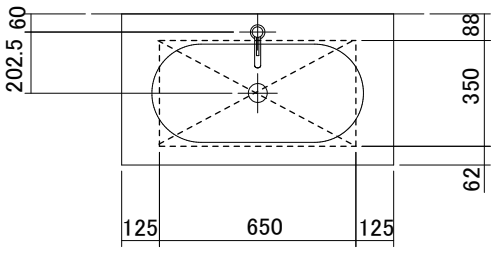
■W900タイプ



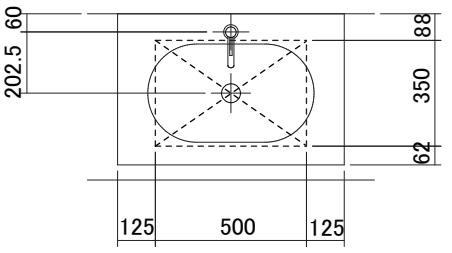
■W750タイプ



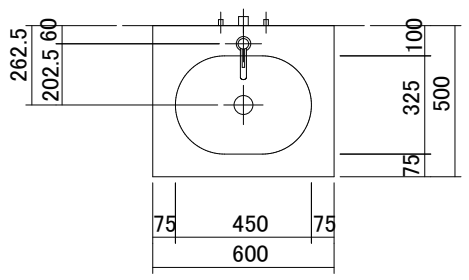
天板開口寸法（カウンタートップ仕様）
WA25061



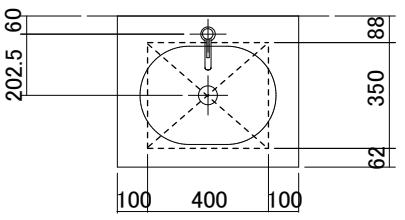
天板開口寸法（カウンタートップ仕様）
WA25051

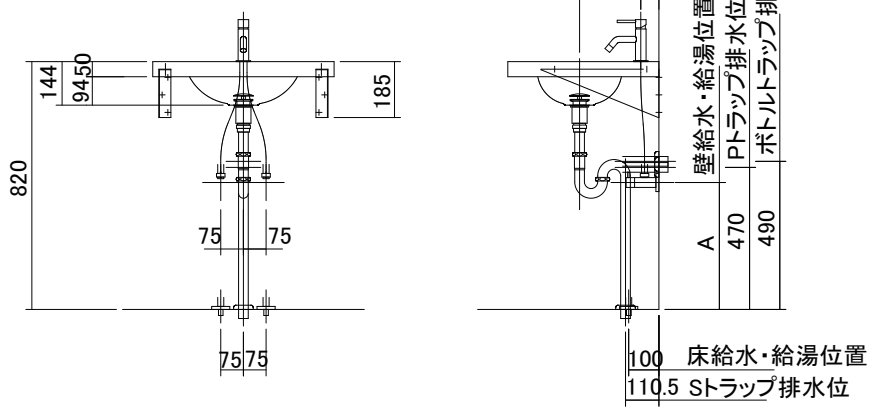


■W600タイプ



天板開口寸法（カウンタートップ仕様）
WA25041





8 お手入れについて

水アカや石けんカスの汚れ、それに化粧品の油分もついて、油断するとすぐにザラザラしたり、黒ズミの汚れが目立ってきます。ひとふきでいつもきれいな状態をキープしましょう。

毎日のお手入れ

使用後はすぐに石けんカスを取る。洗面ボウルの素材はソフトタッチでお手入れを。使用後には水を流して石けんカスを取り除きます。水気は必ずふき取っておきましょう。これだけできれいが保てます。

週に一度のお手入れ・洗剤（中性）で汚れ取り

スポンジに浴室用洗剤（中性）をつけ、円を描くようにして全体を磨きます。水洗いして、仕上げにから拭きをします。落ちにくい汚れは、微粉子タイプのクレンザーをスポンジにつけ、ざらついた部分をこすります。一度で落ちなければ、4〜5回磨いてはお湯をかけ繰り返し磨いてください。あとは水で洗い流し、仕上げにから拭きをします。

メンテナンス

どうしてもとれない頑固な汚れの場合や艶消しの質感を整える場合は、６００番台のスポンジ研磨材などで、水を付けずに乾いた状態のまま、やさしく丁寧に研磨がけを行ってください。

- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。（キズがつく恐れがあります）
- 硫酸、塩酸、毛染剤などは絶対に使用しないでください。（変色や光沢が無くなる恐れがあります）
- 部分集中にて研磨を行うと素材に傷がついたり、周辺の質感と異なることありますのでご注意ください。
- 壁固定ブラケット金物などに赤さびなどが見られた場合は、金属磨きピカールなどのクリーム状の研磨剤でクリーニング・除去することで末長くご使用いただけます。

保 証 書

品　名	リーシオ（洗面ボウル）		
保証期間	期間：お買い上げ日から 3 年	お客様	お名前
お買い上げ日	年　月　日		ご住所
工事店	店名 電話		電話

※上記はお客様でご記入をお願い致します（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1．正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします
2．保証期間内でも次の場合は有償扱いになります
　ア）使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷
　イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷
　ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷
　エ）弊社以外の組立設置において、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や分解・改造などに起因する不具合
　オ）設置床面の凸凹に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整等）
　カ）本来の目的以外の用途や一般家庭用以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
　キ）お買上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷
　ク）天災地変等不可抗力による故障及び損傷
　ケ）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合
　コ）消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジ等）の劣化に伴う故障及び損傷
　サ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合
　シ）砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
　ス）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合
　セ）温泉水・井戸水など水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
　ソ）汚れやメッキ部品の錆、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合
　タ）ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合
　チ）凍結による故障及び損傷
　ツ）材料の性質上生じるもの（木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
　テ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等）の使用により発生した損傷
　ト）硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷。
　ナ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの。
　ニ）仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの。
　ヌ）保証書の提示が無い場合。
　ネ）保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合あるいは字句の書き替えられた場合
　ノ）離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3．本書は日本国内にて有効です
4．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい

sample

廃棄処分について　廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany
株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.
● お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日を除く　9:00〜17:30　TEL:0120-468-838　FAX:0120-382-096